

12月定例議会

行政報告(1)

平成20年12月定例議会は、12月9日に開会、12月19日までの会期で開かれていきます。議会初日には、行政報告と上程された各議案の大綱質疑、また11日、12日には一般質問が行われます。この後、各常任委員会で付託された議案を審議し、19日の最終日に採決が行われます。今号と次号の2回にわたり12月定例議会の行政報告についてお知らせします。

総務部関係

■総務課

平成20年度職員採用試験が実施され、上級一般職23人、初級一般職15人、初級消防吏員17人が受験しました。第1次試験の合格者に対し、第2次試験を10月に実施し、合格者を11月に告示しています。また、保健師の採用試験を実施しており、平成21年4月1日付けで採用されます。

企画部関係

■総合政策課

行財政改革大綱の策定について、これまで委員会を4回開催し、大綱の骨格及び実施計画等の審議を経て、現在、集約の段階に入っています。機構改革については、来年度、実施予定の組織機構(案)を移動行政懇話会あるいは広報により広く市民に周知し、意見をいただいています。秋田内陸地域公共交通連携協議会

が設立され、秋田内陸線やバス等の公共交通の活性化と再生を目指し、必要な調査を行う予定です。

移動行政懇話会について、各地区で開催し、市民約150名の参加をいただきました。懇話会では、来年度予定している機構改革や、ふるさと納税制度等について説明し、質疑応答を行いました。

秋田フィンランド協会創立30周年記念事業及び全国フィンランド友好団体協議会が、北欧の杜公園パークセンターで開催されました。

■財政課

20年8月13日から11月14日までの工事等発注状況(500万円以上)は28件、契約額は7億932万8千円でした。

市民生活部関係

■市民課

平成20年10月末日現在の住民登録者数は、3万8577人で、その内

訳は、男1万8195人、女2万382人、世帯数は1万4720世帯となっております。

■保険課

10月末現在の後期高齢者医療制度加入者は7451人で、特別対策後の保険料調定額は2億4614万500円となっております。

■医療推進課

市民病院の建築工事は平成21年8月の竣工に向け、工程表どおり順調に作業が進められています。連日200人程の現場作業員が投入されており、10月末現在の進捗率は56%です。12月から内装工事に着手し、年内にはコンクリート打ち作業を終了する予定です。



▲21年8月の竣工に向け順調に工事が進められている北秋田市民病院(11/10撮影)

■国民健康保険合川診療所

上半期の外来患者総数は、7171人で、収入は9651万1000円です。

産業部関係

■商工観光課

東京の秋田県アンテナショップ「美彩館」で10月10・11日に、「北秋田市観光キャンペーン」や「品川夢さん橋イベント」で、北秋田市の物産販売と観光宣伝活動を実施しました。地元の特産物の良さを首都圏にアピールしました。

市の提案公募型特産品活性化推進事業によって商品開発された、阿仁特産の「なんこ鍋」のレトルトパック商品が、第28回秋田県特産品開発コンクールで優秀賞(知事賞)を授賞し、今後の新たな特産品開発に大きな弾みとなりました。

ふるさと料理の会収穫祭実行委員会主催による「第1回収穫祭」が森吉コミュニティセンターで開催されました。地元食材を使ったふるさとの味を継承し、広くPRするなど大きな展開が期待されます。

第3回北秋田市バイオマスタウン構想策定委員会が、開催され、家畜排せつ物・生ごみの堆肥化、木質バイオマスのエネルギー利用、稲わらの飼料化利用を柱とする構想書をとりまとめました。

木質バイオエタノール製造システム実証プラント用地の造成工事が完了しました。

■阿仁病院
上半期の外来患者数は、1万562人で、外来収益はおよそ1億7527万7000円です。

■保健センター
成人検診については、集団検診が終了し、受診者は、特定健康診査2213人、一般健康診査1247人となっております。また、特定健康診査の結果、動機づけ支援対象者は269人、積極的支援対象者は72人となっております。特定保健指導は動機づけ70人、積極的支援22人を実施しています。

市民の健康づくり事業の一環であるウォーキングについては、市内4地区で開催し、延参加者は682人で、その中で全てに参加した「完歩者」は79人となっております。

■生活環境課

秋のクリーンアップについては、第59回全国植樹祭記念イベント「水と緑の森林祭」に合わせて実施し、6300人程の市民の参加を得て、ポイ捨てごみ等の回収や公共広場の清掃を行いました。

地域安全ネットワークのリーダー研修会を、北秋田警察署と合同開催し、自治会代表者、防犯関係団体ほか約200人の参加を得て、犯罪手口等の講義、振り込め詐欺被害防止等の研修に努めています。



▲今年収穫された自慢の農産物が並んだ、第3回北秋田市産業祭(鷹巣体育館)

■農林課

今年の水稲は、生育全般を通じて台風等もなく天候に恵まれ、作況指数は、本市を含む県北は、「103」のやや良となっております。

畜産については、市営牧場への放牧は、高津森牧場を最後に終了しており、3牧場へ放牧した農家数は46戸、実頭数176頭、延べ頭数2万1102頭です。また、比内地鶏の出荷羽数7万2706羽、販売額1億4120万円で、昨年の集中豪雨による甚大な被害からの再生が図られたものです。

第3回北秋田市産業祭が鷹巣体育館を会場に開催され、多くの市民で賑わいました。

福祉事務所関係

■福祉課

北秋田市障害者自立支援協議会を設置し、第1回協議会を開催しました。障害福祉等に関する課題を共有しながら、今後の運営や障害者等の支援等について協議しました。

北秋田市次世代育成支援対策地域協議会については、地域行動計画書の変更計画事項と後期計画策定に向けた協議を行いました。

児童手当は、10月定期支給を対象者15766人に対し、6407万5000円を支給いたしました。

■高齢者支援課

平成20年度敬老式は、9月に4地区10会場で開催しました。75歳以上の対象者7630人の内、特別養護老人ホームにおいて参加した方も含め2824人が参加し、参加率は37%となっております。

金婚・ダイヤモンド婚のお祝いは、金婚17組、ダイヤモンド婚11組にお祝い書状を贈りました。また、100歳を迎えた方は7人で、記念品を贈呈しお祝いしています。



▲約400人が参加して行われた、鷹巣地区敬老会(中央公民館)

介護保険事業については、第4期計画の策定に取り組んでおり、高齢者福祉・介護保険事業運営委員会を開催し、第3期計画の実績の検証と今後のサービス利用量などを推計しています。

■地域包括支援センター

地域支援事業は、すべての高齢者を対象とし、地域において自立した生活を継続できるよう、運動器の機能向上などの介護予防事業を提供しており、10月末現在の該当者は133人で、うち62人がサービスを利用しています。

また、包括的支援事業では、電話や来所、訪問等による相談件数が10月末現在で延べ1653件あり、うち虐待や困難事例を含む権利擁護関係は186件ありますが、それぞれのケースに応じて対処しています。